

平成 17 年 8 月 29 日

各 位

会社名 株式会社住友倉庫  
代表者名 社長 安部 正一  
(コード番号 9303 東証・大証第 1 部)  
問合せ先 経理部長 八木 宗治  
(TEL 06-6581-1183)

## 子会社の解散、投資有価証券の売却及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社の下記子会社が、平成 17 年 8 月 29 日開催の取締役会にて解散することを決議いたしました。また、当社は同日開催の取締役会にて、保有する投資有価証券の一部を売却することを決議いたしました。これらに伴い、平成 17 年 5 月 30 日に公表した平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)の業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### I. 子会社の解散

##### 1. 解散する子会社の概要

###### (1) 泉和海運株式会社

所在地 東京都文京区湯島一丁目 3 番 4 号  
代表者 代表取締役社長 賀川 郁夫  
主な事業内容 海運代理店業  
資本金 50 百万円  
株主構成 株式会社住友倉庫(100%)

###### (2) イズミマリタイム株式会社

所在地 東京都文京区湯島一丁目 3 番 4 号  
代表者 代表取締役社長 賀川 郁夫  
主な事業内容 海運代理店業  
資本金 10 百万円  
株主構成 泉和海運株式会社(100%)

##### 2. 解散の理由

当該子会社のうち泉和海運株式会社は、外航船社の海運代理店業を主たる事業として運営を続けてきましたが、得意先の減少等、事業環境の悪化に対処するため、その事業を同じく当社の 100%子会社であるセンワマリタイムエージェンシー株式会社に譲渡したうえ、解散することといたしました。

イズミマリタイム株式会社については営業休止状態であることから、その親会社である泉和海運株式会社の解散に伴い、解散するものであります。

### 3. 解散の日程

平成 17 年 9 月 30 日に開催予定の当該子会社臨時株主総会での承認をもって、それぞれ解散決議を行い、清算手続に入る予定です。

### 4. 今後の見通し

当該子会社の解散に伴い、当中間期において、特別損失約 2 億円を計上する見込です。なお、当期の業績予想については、「 . 業績予想の修正」を参照してください。

#### . 投資有価証券の売却

##### 1. 売却する投資有価証券の内容

- ( 1 ) 投資有価証券の種類 住友信託銀行株式会社普通株式  
( 2 ) 株式数 200 万株

##### 2. 売却の方法

- ( 1 ) 方法 大和証券エスエムビーシー株式会社を引受主幹事とする買取引受けによる売出し  
( 2 ) 時期 買取引受日 平成 17 年 9 月上旬

##### 3. 今後の見通し

当該投資有価証券売却に伴い、当中間期において、約 13 億円の売却益が発生する見込です。当期の業績予想については、「 . 業績予想の修正」を参照してください。

#### . 業績予想の修正

##### 1. 当中間期の業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

###### ( 1 ) 連結業績予想 (単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 ( A )	51,000	2,700	2,000
今回修正予想 ( B )	51,000	2,700	2,600
増減額 ( B - A )	-	-	600
増減率 (%)	-	-	30.0%
前年同期実績 (平成 16 年 9 月中間期)	49,337	3,364	2,160

###### ( 2 ) 個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 ( A )	38,000	2,100	1,400
今回修正予想 ( B )	38,000	2,100	2,000
増減額 ( B - A )	-	-	600
増減率 (%)	-	-	42.9%
前年同期実績 (平成 16 年 9 月中間期)	36,793	2,725	1,446

2. 当期の業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

(1) 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	102,000	5,600	4,000
今回修正予想 (B)	102,000	5,600	4,300
増減額 (B - A)	-	-	300
増減率 (%)	-	-	7.5%
前期実績 (平成 17 年 3 月期)	98,992	6,442	4,151

(2) 個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	76,000	4,500	3,000
今回修正予想 (B)	76,000	4,500	3,300
増減額 (B - A)	-	-	300
増減率 (%)	-	-	10.0%
前期実績 (平成 17 年 3 月期)	74,111	5,285	3,148

3. 修正の理由

前述のとおり、中間期で子会社の解散に伴う特別損失及び投資有価証券売却益を計上する予定ですが、一方、下半期において物流施設のリニューアル工事に伴う特別損失等が見込まれるため、当中間期では中間純利益を 6 億円、当期では当期純利益を 3 億円のそれぞれ上方修正を行うものであります。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上